

企業等との連携による 多様な学びの創出

【企業等による教育プログラム提供事業】



静岡県教育委員会 教育政策課

企業等による教育プログラム提供事業の概要

県と提携する企業等(17社)が、学校のニーズに応じて
無償で出張講座等を実施（2022年5月より試行）

<2022年度の概要>

提供プログラム数	17企業30テーマ
プログラムの内容	SDGs、職業・キャリア教育、ビジネス・金融経済、食育 ほか
実施数(予定)	19テーマ 43件（応募57件）
期待される効果	学習内容の充実、企業等の認知度・イメージ向上

事例①(キャリア教育等)

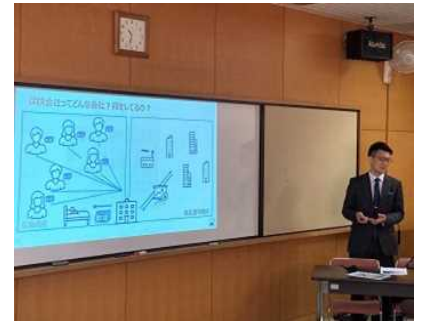
夢語り授業・ラグビー体験

【静岡ブルーレヴズ(株)】



- ・「ラグビー体験は日常では体験しないことで楽しむことができた」
- ・「**自分の夢に向かって頑張ろう**という気持ちが高まった」 【富士宮市立富士根北中学校】

「ライフマネジメント®～人生を経営する～」という視点の金融経済講座【アクサ生命保険(株)】



- ・**人生の目標を明確にすることの大切さ**が示され、講座の趣旨が分かり易かった 【静岡中央高校】

事例②(食育に関する講座)

地産地消・食の安全安心・
食品ロス 【(株)セブン-イレブン・ジャパン】



- ・「なるべく残食をしないようにしたい」
- ・「社会科見学に行ったみたいで、とっても楽しかった」 【裾野市立南小学校】

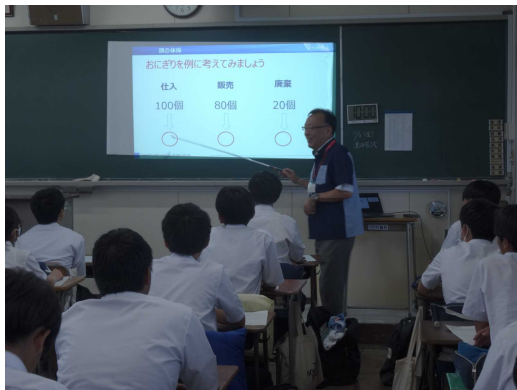
食育講座

【マックスバリュ東海(株)】



- ・野菜をきちんと食べることの大切さを低学年の子どもにも分かりやすく話してもらった。 【富士市立富士見台小学校】

事例③(SDGsに関する講座)



磐田西高校ではSDGsをテーマに
5講座を一斉開催【杏林堂薬局、静岡ブルーレヴズ、
三井住友海上火災保険、ファミリーマート、ローソン】

【生徒・教員の感想】

店舗での販売にとどまらず、
移動スーパーや行政との連
携など多くの活動に驚いた

ラグビーのPRに対する取組
は、教員も見習うべき姿勢
があると思った

SDGsの問題は企業、行政、市
民それぞれ何ができるかを考
えることが大切だと分かった

「保険には未来を変える力があ
る」という言葉が印象に残った

災害時の食料提供やフードロス
対策等、幅広い活動を知った

